



発行所 陸友会岩見沢支部  
編集所 陸上自衛隊  
岩見沢駐屯地  
印刷所 福福社  
岩見沢市栗沢町  
最上360  
TEL (0126) 45-2721

# いわみざわ

第20代第12施設群長兼ねて岩見沢駐屯地司令  
すえひろ かずよし

## 末廣 和祥 1等陸佐 着任



八月一日、第二十代第十二施設群長兼ねて岩見沢駐屯地司令 末廣一佐の着任式が、北  
部方面施設隊長 池田一佐立ち会いのもとに行われた。

### 着任のご挨拶

命により八月一日付をもって東部方面總  
監部防衛部訓練課長より第十二施設群長  
兼ねて岩見沢駐屯地司令に上番しました  
末廣一佐であります。

近隣市民の皆様、関係機関の皆様、そして  
協力諸団体・OBの皆様におかれましては平  
素より当駐屯地に対しご協力頂き誠にあり  
がとうございます。

さて、国際情勢は、中東アフリカにおける  
民主化に伴う混乱や各国でのテロ続発、ま  
た冷戦の残滓の残るこの東アジアでは大量  
破壊兵器、ミサイルの開発、そして海洋進出  
が顕著であります。また、東日本大震災の  
記憶が新しいところ、更に南海トラフ巨大  
地震、首都直下地震、日本海溝・千島海溝  
周辺海溝型地震等の危険性が存在する情  
勢であります。

外国の侵攻を有効に抑止し万一侵攻生起  
の際はこれを排除し大規模震災対処を含む  
各種事態に適切且つ速やかに対処する等、  
国民の「安全・安心」を担保することは国家  
としての至上任務であり、「明日の日本」を  
創り、子孫に申し送るための基本であると  
承知しております。

### 新群長プロフィール

昭和41年1月29日生 山口県出身  
防大卒（国際関係）33期  
指揮幕僚課程 44期

#### <主要部隊歴>

- 1. 3 幹部候補生学校
- 2. 3 第1施設大隊
- 8. 3 第1施設大隊第3中隊長
- 10. 8 幹部学校指揮幕僚課程学生
- 12. 8 体育学校企画室
- 14. 3 陸上幕僚監部防衛部運用課  
(運用第1班、総括班)
- 17. 3 第301施設隊長兼ねて  
富山駐屯地司令
- 20. 6 外務省出向(シリア防衛駐在官)
- 23. 8 陸上自衛隊研究本部研究員
- 24. 1 東部方面總監部防衛部訓練課長
- 25. 8 第12施設群長兼ねて  
岩見沢駐屯地司令

この為には国としての統合的対処、即ち、  
官民それぞれの機能をより高めること、そ  
れらの機能を有機的に連携させることが事  
態の抑止そして各種事態発生に際しての対  
処を実効的ならしめるために極めて重要で  
あります。

第十二施設群を基幹とする岩見沢駐屯地  
は、国民の皆様への負託に応えるため「備え  
よ」を合言葉に駐屯地一丸となつて日々、部  
隊の精強化に努め基盤を整備し事態発生に  
備えます。

また、当駐屯地の基幹部隊である第十二  
施設群の合言葉は戦国時代の中国地方の太  
守毛利元就公の言葉から引用し「百万一心」  
としております。分解すれば「一日、一力、一心」  
となり、心を一つにし力を一つにして日々、着  
実に励めば何事も成し遂げられるという趣  
旨であります。

前述したように取り巻く環境は困難なも  
のではありませんが、市民の皆様、関係機関の  
皆様、協力諸団体・OBの皆様、自衛隊各関  
係部隊と手を携えながら、国民の「安全・安心」  
を担保し「明日の日本を創る」という大目的の  
下、協力関係を更に深化させていきたいと思  
っておりますので倍旧のご支援、ご協力を賜り  
ますようお願い申し上げます。

## 第十九代第十二施設群長 兼ねて岩見沢駐屯地司令 野路一佐 御栄転

七月三十一日、第十九代第十二施設  
群長兼ねて岩見沢駐屯地司令 野路一  
佐の離任式が行われた。

野路一佐は、平成二十三年四月二十  
七日、市ヶ谷駐屯地陸上幕僚監部から、  
東日本大震災の活動現場であった宮城  
県石巻市に直接入り、現地にて着任式  
を行い、直ちに迅速な復興活動のために  
指揮をとった。

「拘りを持って「前向きに明るく」を要  
望事項に掲げ、在任間は岩見沢市、三笠  
市の雪害派遣、群検閲、隊検閲におい  
ては大規模陣地構築や、隊冬季戦技競  
技会優勝、さらに悲願であった隊持統走  
技会では二十八歳ぶりに優勝旗を奪還  
する等輝かしい功績を残された。

見送りにも多くの隊員が集まり、群第  
三科長 伴三佐の万歳三唱を受け、数々  
の思い出と共に新任地、富士駐屯地富士  
学校へ向かわれた。



隊員の笑顔に見送られ新任地へ

# 平成25年度隊持続走競技会 28年ぶり総合優勝！！



平成25年度隊持続走競技会が、4月25日と7月4日の2回に分けて実施された。今回の競技方式は、3000mのタイムを体力検定の年代別の点数の平均で争われた。群は、第312施設器材中隊長 千葉1尉が監督となり、まだ雪の残る3月上旬から練成を開始し、訓練等忙しい中も練成メニューをこなし、ほとんどの隊員が昨年のタイムを更新し、見事に28年ぶりの総合優勝を果たした。

## 1 群・隊等対抗の部

区分	部隊名
Aグループ	優勝 第12施設群
	準優勝 第13施設隊
	3位 第105施設器材隊
Bグループ	優勝 第301坑道中隊
	準優勝 施設隊本部付隊
	3位 第303ダンプ車両中隊



28年ぶりに優勝旗奪還！

## 2 個人表彰

個人走の部				
順位	部隊名	階級	氏名	タイム
1位	第13施設隊第383施設中隊	3曹	赤樫 真人	9分38秒69
2位	第12施設群第335施設中隊	3曹	榎 正人	9分41秒35
3位	第12施設群第336施設中隊	3曹	直江 光善	9分42秒01
4位	第13施設隊第383施設中隊	2尉	藤松 徹也	9分42秒04
5位	第13施設群第383施設中隊	1曹	堤 幸彦	9分44秒47
6位	第12施設隊第337施設中隊	3曹	坂田 伸幸	9分49秒19
7位	第13施設隊第383施設中隊	3曹	木南 和也	9分53秒13
8位	第12施設群第336施設中隊	曹長	片山 修司	9分56秒13
9位	第12施設群第335施設中隊	士長	高沢 圭	9分56秒42
10位	第12施設群第335施設中隊	3曹	土山 智大	9分56秒72



自己ベスト更新！



5中 榎3曹(左) 6中 直江3曹(右)

隊友会だより

岩見沢支部は、五月二十五日(土)市内ホテルサンプラザにおいて平成二十五年度定期総会を開催しました。総会は、白根支部長の挨拶の後、二十四年度事業報告及び二十五年度事業計画案について報告説明がなされ審議の結果、原案どおり承認・決定されました。

最後に五年にわたり支部活動に功勞のあった大石憲士郎氏へ支部長より表彰状が授与されました。総会終了後は懇親会を実施し、隊友会委員五十八名、駐屯地司令、業務隊長以下三十名の現職隊員が参加し、部外からは松野岩見沢市長が参列され盛会の内に終了しました。

定期総会終了後六月十日(月)新旧役員交代セレモニーを開催しました。事務局役員の大幡な交代に伴う業務引き継ぎを齊一円滑に行うとともに、各業務内容の認識の統一を図る事ができました。また、支部役員を十年以上にわたり継続して務められた会員への表彰式を行いました。

二十四年度をもって副支部長を退任した蔵本久男氏へ白根支部長から表彰状及び記念品が授与されました。蔵本氏は平成七年に

岩見沢駐屯地業務隊を退官後、支部へ入会しブロック長、副支部長等を担任しました。特に副支部長としては、厚生活動面を担当して支部の充実発展に寄与されました。



栄養士だより

「水分補給について」

業務隊補給科 栄養担当官 熊谷技官

人の体重は約六十%が水で構成されています。体内水分の内、毎日約二千五百ミリリットルが尿便、汗、呼吸として排出されます。体内ではエネルギーが消費される時に代謝水として作られますが、一日あたり約三百ミリリットルと少なく、バランスを保つ為には飲料水や食事として水分を補給しなければなりません。

【運動時の水分補給】

まず、普段の運動時にどの位汗をかいているかを把握してみましょう。運動前と運動後に体重を計り、減少した分が汗(水分)の量と考えられます。体重のおよそ三%の水分が汗として失われること、運動能力、体温調節能力の低下がみられます。汗によって損失する水分量が体重の二%を超えないように水分補給を心掛けましょう。

【ポイント】

水分補給のポイントは、こまめに・少しずつ・運動前にも、が基本です。大量に汗をかく環境下では水分と同時に塩分や糖分の補給が必要です。市販品のほとんどのスポーツドリンクはこれに適した濃度となっています。また、軽度の発汗である場合など、状況に合わせて、市販品を薄めて利用することも有効です。



駐屯地創立60周年記念行事 10月5日(土)

本年度、岩見沢駐屯地は創立60周年を迎えました。その記念行事の一環として岩見沢市、警察、消防等防災を担う関係機関と連携し、市内中心部で防災合同パレードを実施します。また、北部方面音楽隊による演奏や装備品、パネルの展示等さまざまなイベントを企画しています。なお、駐屯地の一般開放は実施しませんのであらかじめご了承ください。皆様のご来場をお待ちしています。

60th Anniversary!

Pub  
あおき  
岩見沢市2条西2丁目  
TEL: 0126-24-8085

自衛隊退職者雇用協議会  
岩見沢支部  
事務局: 岩見沢商工会議所内  
支部長: 五十嵐 関  
TEL: 0126-22-3445

EVENT HALL  
駅東市民広場  
イベントホール赤れんが  
多彩な催しにご利用いただける施設です。  
お気軽にお電話ください。TEL: 0126-22-5871  
岩見沢市有明町南1番地7  
株式会社 振興いわみざわ  
代表取締役 北市 宗三

祝昇任

【第十二施設群】

一等陸尉へ

岡本 剛史 (群本部)

二等陸尉へ

妹尾 拓郎 (三三三五施中)  
神谷 英之 (三四二施中)

三等陸尉へ

山本 哲也 (三三三六施中)  
渡邊 敏 (三三三七施中)  
中上 聡 (三二二器中)  
西野 孝一 (三〇二坑中)

准陸尉へ

齋藤 武彦 (三三七施中)  
奥田 浩一 (三〇二坑中)

陸曹長へ

桑原 準 (本管中)  
桐谷 嘉男 (三三三五施中)  
飯野 和男 (三二二器中)  
奥村 篤広 (三一二器中)  
田部井哲男 (三〇二坑中)

一等陸曹へ

谷 繁幸 (三三三六施中)  
片山 紮介 (三三三六施中)

二等陸曹へ

山吹 隆雄 (三三三五施中)  
藤本 直人 (三三三五施中)  
佐藤 栄徳 (三三三六施中)  
山田 和也 (三三三七施中)  
織田 秀雄 (三三三七施中)

三等陸曹へ

香山 義彦 (三三三五施中)  
吉田 泰雅 (三三三六施中)  
久保 真人 (三三三七施中)  
笹谷 卓矢 (三〇二坑中)

【第二直接支援中隊】

三等陸佐へ

工藤 重人

三等陸曹へ

石井 拓馬

一等陸曹へ

多田 正樹

定期異動

◆転出

【第十二施設群】

群本部 一佐 野路 敬也 (富士学校)  
本管中 曹長 秋田 好胤 (札幌駐業)  
三三三六施中 一尉 齋藤 崇 (幹部学校)  
三三七施中 一尉 福田 浩之 (施設学校)

三二二器中 二曹 堤 隆三郎 (ダンブ中隊)  
三〇二坑中 三曹 田中 匡 (北施隊本部付隊)  
一曹 赤間 俊文 (中央即応連隊)  
三曹 青木 広幸 (札幌地本岩見沢募集事務所)  
二尉 松崎 信義 (北施隊本部)  
一尉 山上 竜一 (岩見沢駐業)

【第二直接支援中隊】  
三曹 石井 拓馬 (第一〇一施直支大・幌別)  
【第三二七会計隊】  
三尉 石崎 圭司 (北方会計隊)  
二尉 相原 良憲 (岩見沢分室)

◆転入

群本部 一佐 末廣 和祥 (東方総監部防衛部)  
本管中 曹長 山本 英吏 (滝川駐業)  
三三三五施中 二曹 宮原 涉 (ダンブ中隊)  
三三七施中 三曹 大橋 健二 (三四二施中)  
三四二施中 三曹 松並 拓矢 (冬戦教)

【第二直接支援中隊】  
三曹 橋本 暁裕 (北施隊本部)  
三〇二坑中 三佐 伊藤 光年 (北施隊本部)  
【駐屯地業務隊】  
二曹 岸田 和宏 (第一〇一施直支大・南恵庭)

【第三二七会計隊】  
一尉 渡邊 慎二 (北方総監部人事部・札幌)



こんにちは赤ちゃん



302坑中 西谷内3曹  
結菜 (いいな) ちゃん  
6月6日生



335中 小石川2曹  
新 (あらた) くん  
3月15日生

オール電化住宅のコンサルタント

**株式会社 創電**

本社  
〒002-002 岩見沢市大和2条2丁目117番地5 Tel:(0126)-22-1434  
Fax:(0126)-21-9153

札幌営業所  
〒000-002 札幌市中央区南一条西1丁目10番10号 Tel:0111-835-7733

三笠営業所  
〒000-204 三笠市いづみ1916-8 Tel:(01207)-3-1141

ろくにん通り  
RENGA STREET  
Get dead drunk with good friends tonight

Owner 柴田 隼  
MAGOPU SHIBATA

岩見沢市2条西1丁目  
0126-25-2155

http://rengs.jp/0126252155/

Hotel Sun Plaza

LOKKAIDO GREEN LAND